

2019情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	G016	行事名	情報通信設備工事での「安全向上への取組」 VR危険体感
行事形式	研修	主催団体	(一社)情報通信エンジニアリング協会 西日本研修センタ
開催日	6月5日(水)	開催場所	(一社)情報通信エンジニアリング協会 西事務所 大阪府中央区森之宮中央 1-6-12
行事参加者数	9名	WebサイトURL	http://www.itea.or.jp/society/koukai-kouza-past.html

行事実施概要・アピール等

総務省主催の「2019年度情報通信月間(5月15日～6月15日)」に合わせ、一般の方を対象に情報通信エンジニアリング事業について理解をより深めて頂くことを目的に6月5日公開講座を開催しました。

■行事実施概要

VR(バーチャル・リアリティ)機器を活用し通信設備工事での「安全向上への取り組みを紹介致しました。現実に近い体感を通じて、危険をより強く認識することで事故防止の重要性を感じて頂きました。

■参加者の主な感想等

- ・VRによる実際に近い体験ができ良い経験になった。
- ・現場での仕事は無いが、日頃から危険について考えるべきと気付いた。
- ・VRで実際に作業しているような感覚で安全について学ぶ事が出来た。
- ・安全帯の必要性、1つの手順ミスで重大な事故につながることを認識した。

■今回の公開講座では、VRによる安全作業・危険体感を通じて、安全に対する情報通信エンジニアリング協会の取組みについてPRが出来ました。

←ロアドライブ・・・セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。



VR体験模様



見えている画像